

(様式1)



所管財第 113号  
平成23年2月23日

所沢市監査委員	阿部武志様
同	小野民夫様
同	中村太様
同	谷口桂子様

所沢市長 当摩 好子

監査の結果に基づく措置について（通知）

平成18年3月31日付け所監第99号で報告のあった監査の結果について、別紙のとおり、措置を講じましたので、地方自治法第199条第12項の規定により通知します。

## 監査の結果に基づく措置

部・課名等	財務部 管財課												
<p>〔監査結果（指摘事項）の内容〕</p> <p>普通財産（土地）の管理について</p> <p>公有財産台帳は、市民の貴重な財産を適正かつ効率的に管理するうえで、基本的かつ重要なものである。膨大な筆数の市有地の状況を的確に把握し、また、関係法令等の規定に基づいた事務処理を迅速に行うため、公有財産台帳の電子データ化を検討されたい。</p>													
<p>〔講じた措置の内容〕</p> <p>(1) 処理経過</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">処理年度</th> <th>データベース構築における処理経過</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">平成18年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集について、既存台帳等の情報収集は対応済み。</li> <li>・データベース構築のうち、エクセルにて情報入力に対応済み。</li> <li>・共有化については、イントラネット上にて情報提供し、共有は対応済み。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成19年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データベース構築のうち、目的別等の分類・検索システムの作成について、エクセルの内容修正により対応済み。</li> <li>・オーバーレイ出力の財産台帳出力は、エクセルの内容修正により対応済み。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成20年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーバーレイ出力の財産調書等出力は、電子化データを利用して作成し、調書の異動内容の集計方法についても見直しを行い対応済み。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成21年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公会計制度における、固定資産台帳の売却可能資産について、現状の財産台帳のデータにより作成</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成22年度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公会計制度における、固定資産台帳の事業用資産について、現状の財産台帳のデータにより作成</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 処理結果</p> <p>現状では、データベース構築の第3段階の拡充以外については、対応済みであり、財産管理としての必要最低限な状況は保たれています。エクセル上にあるデータとしては、種類、種目、所在、地目、数量、所管、そして取得、処分、変更の年月日等があります。</p> <p>管理ソフトについては、様々な業者から情報の提供がなされていますが、それらシステムのベースとしては、エクセルやアクセスを利用したものがほとんどであり、現状、必要とされている機能については、当市のエクセルでも十分に対応しているものです。</p> <p>また、公会計制度の導入により、固定資産台帳の整備が必要となっているものですが、現時点においては、現状の公有財産台帳を加工しての対応を行っています。</p> <p>財産管理ソフトについては、財務会計システムと連携したものを提案している業者があることから、今後、複数の業者から同様のシステムが提供されてくることが予想できるので、引き続き研究してまいります。</p>		処理年度	データベース構築における処理経過	平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集について、既存台帳等の情報収集は対応済み。</li> <li>・データベース構築のうち、エクセルにて情報入力に対応済み。</li> <li>・共有化については、イントラネット上にて情報提供し、共有は対応済み。</li> </ul>	平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データベース構築のうち、目的別等の分類・検索システムの作成について、エクセルの内容修正により対応済み。</li> <li>・オーバーレイ出力の財産台帳出力は、エクセルの内容修正により対応済み。</li> </ul>	平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーバーレイ出力の財産調書等出力は、電子化データを利用して作成し、調書の異動内容の集計方法についても見直しを行い対応済み。</li> </ul>	平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公会計制度における、固定資産台帳の売却可能資産について、現状の財産台帳のデータにより作成</li> </ul>	平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公会計制度における、固定資産台帳の事業用資産について、現状の財産台帳のデータにより作成</li> </ul>
処理年度	データベース構築における処理経過												
平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報収集について、既存台帳等の情報収集は対応済み。</li> <li>・データベース構築のうち、エクセルにて情報入力に対応済み。</li> <li>・共有化については、イントラネット上にて情報提供し、共有は対応済み。</li> </ul>												
平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データベース構築のうち、目的別等の分類・検索システムの作成について、エクセルの内容修正により対応済み。</li> <li>・オーバーレイ出力の財産台帳出力は、エクセルの内容修正により対応済み。</li> </ul>												
平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーバーレイ出力の財産調書等出力は、電子化データを利用して作成し、調書の異動内容の集計方法についても見直しを行い対応済み。</li> </ul>												
平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公会計制度における、固定資産台帳の売却可能資産について、現状の財産台帳のデータにより作成</li> </ul>												
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公会計制度における、固定資産台帳の事業用資産について、現状の財産台帳のデータにより作成</li> </ul>												